



食器洗い乾燥機をぜひ使いましょう!

ゆとり

手が荒れない

後片付けが簡単

食器が衛生的

キッチンのビルトイン設備で人気No.1

リクルートの調査でも、家を建てた人の約65%が導入しているという結果がでています。食器洗い乾燥機を使って得られるメリットはずいぶんと多く主婦の声をまとめてみると、



- 食器洗いの手間が省けることによって生まれる「ゆとり」を上げる声が目立つ
- また、約70℃以上の高温のお湯ですすぐので、油汚れがすすきり落ち、ふきんを使わずに乾燥できて衛生的。
- 1回の使用水量は約16リットルで、これは手洗いの約7分の1。

ビルトインタイプと卓上タイプがあります。

便利で水の節約にもなる食器洗い乾燥機を後付けする方法は、ビルトインと、カウンターの上におく方法の二つがあります。

ビルトインタイプ	卓上タイプ
<ul style="list-style-type: none"> ●既存のシステムキッチンにビルトインタイプの食器洗い乾燥機をとりつける場合は、標準的なサイズのシンクなら、まず問題なくシンク下に収めることができる。 ●工事は、設置用の部材を取り付け、食器洗い乾燥機を設置した後、給排水管の接続を行い、化粧版を取り付けて完了。 ●収納部分と入れ替える場合は、設置場所などによって、給排水・電気工事などが大掛かりになることもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ビルトインタイプが設置できない場合は、卓上タイプを選択する方法がある。奥行きが30cmぐらいなのでカウンターの端などに設置できる。 ●工事は、既存の水栓に適合する分岐栓を取り付けるだけ。キッチン本体や給排水の工事は不要。 ●製品のサイズを確認して、置けるかどうかを確かめよう。食器洗い乾燥機の扉が開け閉めするとき、何かに当たらないか要チェック。
費用の目安… 材料費 約15万円～ + 工事費 約5万円～ 工期:約1日	費用の目安… 材料費 約10万円～ + 工事費 約1.5万円～ 工期:約1日

ビルトインタイプは、扉の開き方によって種類があります。

- 扉の開き方によっていくつかの種類があり、食器の収納量や使い勝手がことなります。
- ただし、どれでも取り付けられる訳ではなく、システムキッチンの機種によっては、取り付けられないタイプもあります。実際にショールームでお試しになることもおすすめします。

前開き式

従来からあるタイプ。もっともたくさんの食器がはいる。しかしお値段が高め。

引き出し式

最近ひろく普及しているタイプ。腰をかがめずに出し入れできるのが特徴。

おすすめ!

従来のタイプは、収納量の少なさが指摘されたが、最近の機種は庫内スペースを広げて収納力アップ！鍋や大皿、背の高いグラスなどもしまえるようになりました。

標準的なのは幅45センチタイプ

これだと、食器40～50点、家族約4～5人分がおさめられる。

引き出し式



上ブタ式

カウンターの上に開閉口があり、横の移動だけで食器の出し入れができる。

